

目 次

第 1 章 世界経済の成長の持続可能性	3
第 1 節 世界経済の展望	3
1. 世界経済の現状	3
2. 世界経済の見通しとリスク	16
第 2 節 回復の続くアメリカ経済	25
1. 回復の続くアメリカ経済	25
2. アメリカ経済の構造変化	52
第 2 章 各国編	91
第 1 節 ヨーロッパ経済	91
1. ユーロ圏	91
2. 英国	112
第 2 節 中国経済	124

コラム目次

第1章

第2節

コラム1	中間選挙結果と財政をめぐる動き -----	51
------	-----------------------	----

第2章

第1節

コラム2-1	EUのロシアへのエネルギー依存度 -----	118
--------	------------------------	-----

コラム2-2	EUの財政監視の枠組み -----	121
--------	-------------------	-----

第2節

コラム2-3	不動産市況の低迷とその影響 -----	145
--------	---------------------	-----

コラム2-4	韓国経済の現状と先行き、リスク要因 -----	149
--------	-------------------------	-----

図 表 目 次

図表番号	図表名	ページ	図表番号	図表名	ページ
第1章			第1-2-4表	イエレン・ダッシュボード	27
第1-1-1図	G20の実質経済成長率	3	第1-2-5図	雇用者数増減の推移	27
第1-1-2図	アメリカ及び中国の輸入	4	第1-2-6図	失業率の推移	28
第1-1-3図	アメリカの輸入に占める新興国の割合	5	第1-2-7表	労働市場の効率性	28
第1-1-4図	新興国の輸出	5	第1-2-8図	労働市場の効率性と失業率の改善幅	29
第1-1-5図	新興国の実質経済成長率	5	第1-2-9図	積極的労働政策の財政支出のGDP比(12年)	29
第1-1-6図	時間当たり実質賃金	6	第1-2-10図	労働分配率の推移	30
第1-1-7図	アメリカ業種別賃金上昇率	7	第1-2-11図	短期失業率と賃金上昇率	30
第1-1-8図	英国業種別賃金上昇率	7	第1-2-12図	フルタイム／パートタイム労働者の便益費用の比率	31
第1-1-9図	アメリカ、ドイツ、英国のパートタイム労働者比率	8	第1-2-13図	業種別雇用者シェアの変化	32
第1-1-10図	アメリカのフルタイム／パートタイム労働者の賃金上昇率	9	第1-2-14表	業種別経済的理由によるパートタイム労働者の割合	33
第1-1-11図	アメリカと英国の非自発的パートタイム労働者比率	9	第1-2-15図	経済的理由によるパートタイム労働者の推移	33
第1-1-12図	物価上昇率	10	第1-2-16図	経済的理由によるパートタイム労働者のうちパートタイム労働しか見つけることができなかった者	34
第1-1-13図	3つの緩慢のメカニズム	11	第1-2-17図	開業数の動向	34
第1-1-14図	先進国の実質経済成長率	11	第1-2-18図	開業による雇用者数の動向	35
第1-1-15図	輸出	12	第1-2-19図	開業時の年齢別シェア	35
第1-1-16図	生産	12	第1-2-20図	労働参加率の推移	36
第1-1-17図	失業率	13	第1-2-21図	65歳以上の労働参加率	37
第1-1-18図	消費	13	第1-2-22図	労働参加率の見通し	37
第1-1-19図	新興国の実質経済成長率	14	第1-2-23図	可処分所得の寄与度別推移	38
第1-1-20図	主な新興国の消費者物価	14	第1-2-24図	資産収入の推移	38
第1-1-21図	主な新興国の金利	15	第1-2-25図	所得階層別の資産収入	39
第1-1-22図	主な新興国への資本流入	15	第1-2-26図	個人消費の寄与度別推移	39
第1-1-23図	主な新興国の通貨	16	第1-2-27図	オートローン残高	40
第1-1-24図	IMFによる15年の各国・地域の実質経済成長率見通し	17	第1-2-28図	オートローンのうち、サブプライム、ディープ・サブプライム・ローンの占める割合	40
第1-1-25表	国際機関による見通し	18	第1-2-29図	ホームエクイティローン残高	41
第1-1-26表	民間機関による見通し	18	第1-2-30図	個人消費の所得階層別寄与度	41
第1-1-27図	原油価格	19	第1-2-31図	世論調査(景気回復の実感)	42
第1-1-28図	ユーロ圏及び英国の実質経済成長率	21	第1-2-32図	所得階層別の所得	42
第1-1-29表	国際機関等の見通し	22	第1-2-33図	所得階層別の消費者マインド	43
第1-1-30表	アジア各国の実質経済成長率の見通し	23	第1-2-34図	貧困率	44
第1-2-1図	実質経済成長率	25	第1-2-35図	最低賃金以下で働く労働者の割合	44
第1-2-2図	回復局面におけるGDPと雇用者数の動き	26			
第1-2-3図	回復局面における企業収益と株価の動き	26			

第1-2-36図	住宅着工件数	45	第1-2-66表	業種別雇用者増加率 (09年6月～14年10月)	65
第1-2-37図	空室率と自宅保有率	45	第1-2-67図	州別時間当たり賃金上昇率	65
第1-2-38図	価格帯別の新築住宅販売状況	46	第1-2-68図	社会的要因による人口増加率が 高い州	66
第1-2-39図	住宅価格指数	47	第1-2-69図	製造業のR&D投資	67
第1-2-40図	国内転居率	48	第1-2-70図	天然ガス価格の推移	67
第1-2-41図	コア資本財受注と機械機器投資の 推移	48	第1-2-71図	中国製造業の年平均賃金と アメリカ／中国比率	68
第1-2-42図	物価上昇率の推移	49	第1-2-72表	アメリカ製造業の工場回帰事例	68
第1-2-43図	財政収支	50	第1-2-73図	国内回帰する理由	69
第1-2-44図	潜在成長率	52	第1-2-74図	製造業の対内直接投資とGDP比	69
第1-2-45表	国際競争力ランキングにおける アメリカの順位	53	第1-2-75図	製造業の対内投資の内訳	70
第1-2-46表	国際競争力構成要素のランキング の各国比較(14～15年)	53	第1-2-76表	外国企業のアメリカへの投資事例	70
第1-2-47図	高等教育修了者の割合	54	第1-2-77図	自動車産業のGDPのシェア	71
第1-2-48表	グローバル・タレント・インデックス ランキング	54	第1-2-78図	自動車の生産回復	71
第1-2-49図	大学ランキング上位100校に 占める件数	55	第1-2-79図	フォードの株価の推移	72
第1-2-50図	留学生の推移	56	第1-2-80図	製造業の単位労働コスト	73
第1-2-51表	「ビジネスの洗練度」構成要素の ランキングの各国比較	57	第1-2-81図	自動車製造の時間当たり賃金	73
第1-2-52表	一人当たり広告費の各国比較	57	第1-2-82図	自動車製造の雇用者数の推移	74
第1-2-53表	「技術革新」構成要素のランキング の各国比較	58	第1-2-83図	一人当たり付加価値の推移	74
第1-2-54図	起業家精神インデックス(15年版)	59	第1-2-84表	自動車・同部品の投入係数	75
第1-2-55図	産業別GDPの推移	59	第1-2-85図	自動車の貿易特化係数の推移	75
第1-2-56図	鉱業と製造業の生産の推移	60	第1-2-86図	自動車貿易におけるカナダ、 メキシコのシェア	76
第1-2-57図	設備投資全体に占める鉱業 (構築物投資)の割合	61	第1-2-87図	アメリカの輸送機器産業の メキシコへの直接投資	76
第1-2-58図	品目別輸出シェア	61	第1-2-88図	NAFTAにおける輸送機器製造の 投入係数	77
第1-2-59表	シェールガス、原油の輸出認可 概要	62	第1-2-89図	アメリカの完成車の輸出先シェア	77
第1-2-60図	品目別輸入額の内訳	62	第1-2-90表	ベストグローバルブランドのうち 上位20位に占めるアメリカ企業	78
第1-2-61図	世界全体原油輸入に占める アメリカのシェア	63	第1-2-91図	小売売上上占める電子商取引の割合	79
第1-2-62図	貿易・サービス収支の推移	63	第1-2-92図	IT系業種の雇用者数	80
第1-2-63図	鉱業の雇用者数の推移	64	第1-2-93図	ベンチャーキャピタルの投資動向	80
第1-2-64図	鉱業と民間平均の時間当たり賃金の 比率	64	第1-2-94図	エンジェル・ベンチャーキャピタルの 投資動向	81
第1-2-65表	景気回復局面における州別 雇用者数増加率 (09年6月～14年10月)	64	第1-2-95図	ジニ係数の推移	82
			第1-2-96図	アメリカンドリームサーベイ結果	83
			第1-2-97図	学歴別収入	83
			第1-2-98図	所得第1分位の者が上の所得層に 移行する割合	84
			第1-2-99図	大学在籍者数の推移	84

第1-2-100図	大学の学費	85	第2-1-30図	英国の実質賃金	114
第1-2-101図	学生ローン残高	85	第2-1-31図	英国の実質GDPと労働生産性	114
第2章			第2-1-32図	産業別の労働生産性上昇率	115
第2-1-1図	ユーロ圏主要国の実質経済成長率	91	第2-1-33図	産業別労働者数の推移	115
第2-1-2図	ユーロ圏の実質経済成長率	92	第2-1-34図	自営業者割合の推移	116
第2-1-3図	ユーロ圏の域外財輸出 (仕向け先別寄与度)	93	第2-1-35図	名目平均所得	116
第2-1-4表	フランス・イタリア・スペインの 税制改革案	93	第2-1-36図	年齢別就業者に占める自営業者の 割合	116
第2-1-5図	15年予算案における財政赤字 改善幅の目標とのかい離	94	第2-1-37図	物価と政策金利	117
第2-1-6図	ユーロ圏主要国の輸出(財貿易)	95	コラム2-1 表1	EU28か国の鉱物資源輸入相手 シェア	119
第2-1-7図	ユーロ圏主要国の失業率	95	コラム2-1 図2	EU加盟各国エネルギー関連製品 輸入におけるロシアのシェア (12年時点)	119
第2-1-8図	単位労働コスト	95	コラム2-1 図3	ロシア政府歳入に占める 原油・ガスの割合	120
第2-1-9図	実質実効為替レート	95	コラム2-2 図	EUの財政監視と過剰財政赤字 手続(EDP)の枠組み	123
第2-1-10表	フランス・イタリア・スペインの 労働市場改革案	96	第2-2-1図	実質経済成長率	124
第2-1-11図	ユーロ圏主要国のマインドの推移	97	第2-2-2図	経済成長の需要項目別寄与度	125
第2-1-12表	EUによる経済制裁とロシアの対抗 措置	98	第2-2-3図	限界資本係数	125
第2-1-13図	ロシア向け禁輸対象品目の輸出に 占める割合	98	第2-2-4表	生産過剰業種の設備稼働率の 推移	126
第2-1-14図	ユーロ圏の物価動向	99	第2-2-5図	生産・在庫バランスの推移	126
第2-1-15表	ユーロシステム・スタッフ マクロ経済 見通し	100	第2-2-6図	生産・在庫バランス(業種別)	127
第2-1-16表	目的型長期リファイナンスオペ (TLTRO)の概要	101	第2-2-7図	過剰信用	128
第2-1-17図	ECB政策金利とEONIA	102	第2-2-8図	部門別資金循環	129
第2-1-18図	ECBのB/S	102	第2-2-9図	危機前後の債務残高の変化	129
第2-1-19図	ユーロ/ドル為替相場の推移	103	第2-2-10図	政府債務残高	130
第2-1-20図	ユーロ圏各国国債利回りの推移	104	第2-2-11図	企業の資金調達状況	130
第2-1-21図	ECBにおける金融機関の準備 預金、流動性の推移	104	第2-2-12図	総利益のコスト比率	131
第2-1-22表	包括的審査の全体結果	107	第2-2-13図	金融機関の不良債権額	131
第2-1-23表	包括的審査の資本不足行(国別)	108	第2-2-14表	成長率低下の背景(概要)	132
第2-1-24図	ユーロ圏非金融企業資金調達の 内訳(13年時点)	109	第2-2-15図	固定資産投資	133
第2-1-25図	ユーロ圏銀行部門の対非金融企業 貸出状況(残高・前年比)	109	第2-2-16図	業種別固定資産投資(製造業)	133
第2-1-26図	ユーロ圏の資金需給状況	110	第2-2-17図	社会消費品小売総額	134
第2-1-27図	企業の資金需要要因の推移	112	第2-2-18図	不動産市況と関連消費の動向	134
第2-1-28図	英国の実質経済成長率	112	第2-2-19図	「節約令」の影響メカニズム	135
第2-1-29図	若年失業率	113	第2-2-20図	飲食サービス消費	135
			第2-2-21図	輸出入の推移	135
			第2-2-22図	世界貿易の推移	136
			第2-2-23図	電気機器のRCA指数	136
			第2-2-24図	輸入との相関	137

第2-2-25図	都市部新規就業者数	138
第2-2-26図	雇用弾性値	139
第2-2-27図	第三次産業の成長寄与率と 就業者数	139
第2-2-28図	消費者物価上昇率	140
第2-2-29図	物価上昇率と経済成長率の相関	140
第2-2-30図	景気指標	141
第2-2-31図	政策金利	141
第2-2-32表	主な微調整策(14年)	142
第2-2-33図	リスクに対する政府の対応力	143
第2-2-34図	中国経済の現状と課題(概要)	144
コラム2-3 図1	価格動向(新築、前月比)	145
コラム2-3 図2	在庫ストック面積	146
コラム2-3 図3	価格の下落メカニズム(概要)	146
コラム2-3 図4	地方政府の財政構造(13年)	147
コラム2-4 図1	実質経済成長率と内外需の寄与	149
コラム2-4 図2	為替レート及び輸出数量・輸出単価	150
コラム2-4 図3	製造業の売上高純利益率(税引前)	150
コラム2-4 図4	対外債務(GDP比)規模	151
コラム2-4 図5	外貨準備高における短期対外債務 比率	151